

第3学年〇組 工業（実習）学習指導案

単元	WEBコンテンツ作成
単元目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 適切にテーマを設定し、WEBを構成することができる。 ○ 計画した構成に従って適切にページ構成を組み立てることができる。 ○ 構成されたページ計画に従ってコンテンツをレイアウトすることができる。 ○ レイアウトに従ってコンテンツを作成し、適切に情報発信することができる。
指導計画	<p>第一次 テーマ設定とプレゼンテーション計画の作成（3時間）</p> <p>第二次 プレゼンテーション技術の向上（9時間）</p> <p>第三次 WEB構成計画の作成とプレゼンテーション（18時間）</p> <p style="padding-left: 20px;">第1～3時：WEB構成の作成1</p> <p style="padding-left: 20px;">第4～6時：WEB構成の作成2</p> <p style="padding-left: 20px;">第7～9時：プレゼンテーション作成1</p> <p style="padding-left: 20px;">第10～12時：プレゼンテーション作成2</p> <p style="padding-left: 20px;">第13～15時：WEB構成の発表と評価（本時）</p> <p style="padding-left: 20px;">第16～18時：WEB構成の検証</p> <p>第四次 WEBコンテンツ作成（6時間）</p> <p>第五次 WEB提示と評価（3時間）</p>
指導上の立場	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生徒の実態 <ul style="list-style-type: none"> ・ 前期実習でWEB作成の基礎技術は習得している。文字や画像の配置、エフェクト処理を使って基本的なWEB作成には対応できる。しかし、全体構成を考えることが苦手で、計画性のない構成になりがちな生徒もいる。 ○ 単元観 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現代社会において、ネットワーク、特にインターネットと呼ばれる情報システムは日常的に使われている。この単元では、情報を加工発信するため情報収集、加工技術を習得すると共に、情報発信のための情報構成力、レイアウト能力を身に付けることを目標とする。 ○ 本単元で工夫する点や手だて <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導にあたっては、目的、対象者の分析など自分本位なWEBにならないように留意する。 ・ 必要な情報は各自で準備させることにより、作成意欲を向上させる。 ・ WEB等から安易に流用させないように情報モラルについて説明する。
研究仮説との関連	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教師がきちんと教えること <ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼンテーションソフトによるWEB構成の提示の仕方 ・ 情報の効果的な提示の仕方 ○ 生徒に自分で学ばせること <ul style="list-style-type: none"> ・ WEBコンテンツの作成 ・ プレゼンテーションのスライド作成 ○ 関連するおもな科目 <ul style="list-style-type: none"> ・ 画像工学科2年 画像技術

本時 目標	○ WEB構成を発表することができる。 ○ WEB構成の評価ができる。			
準備	① プレゼンテーションファイル ② WEB構成評価用紙			
学習活動・内容 (下線部は, ”生徒に自分で学ばせること”)	準備	手だて (○) と評価 (◆)	形態	配時
1 本時の課題研究の学習のめあてと流れを確認する。 <学習のめあて> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">自分の製作意図を明確に示し, 共感を得られるものを作ろう。</div>		○ 発表の最終準備の確認とブレーストーミング ○ 発表順に従って発表資料の配付, 提示準備させる。	一斉	30
2 WEB構成の発表。 (1) プレゼンテーションソフトによる発表を行う。	①	○ 発表順に従ってプレゼンテーションソフトを立ち上げ発表させる。 ○ 一人発表毎に質疑の時間をとる。 ○ 発表者毎に評価用紙に記入させる。 ◆ WEB構成を発表することができる。	個	95
3 WEB構成の評価。 (1) <u>各発表の評価をパソコンに入力する。</u> (2) <u>発表者毎に評価をスクリーンに提示し確認する。</u> (3) <u>全員で各発表の評価をする。</u>	②	○ 入力票を指示し入力させる。 ○ 具体的に表現可能かどうか考えさせる。 ○ 目標に沿って作成されているかチェックさせる。 ○ 製作意図に沿っているか確認させる。 ○ 計画に修正の必要がないかを確認させる。 ◆ 他者のWEB構成を評価できるか。	一斉 ↓ 個	20
4 まとめ。			一斉	5
<p>「努力を要する」生徒への具体的な手だて</p> <ul style="list-style-type: none"> 製作意図が明確でない。 → 実現可能な構成はどうすれば良いかを考えさせる。 プレゼンテーションソフトを使いこなせない。 → 作成例を示しながら, 個別に操作方法を指導する。 				